

## 戒律の現代的意義

講師 佐藤直実  
宗教情報センター研究員  
四天王寺国際仏教大学非常勤講師

### 1 戒律とは何か？

#### 【戒と律】

戒 (śīla) … 悟りに向かうための善い習慣、自発的に守るもの、罰則なし → 三学の1つ

律 (vinaya) … 悟りに導くための指針、教化 ※ 出家教団の規則集を『律蔵』と呼ぶ、罰則あり

#### 【三学】 ※ 仏道修行の基本

戒 (śīla) … 悟るために守るべき規則

定 (samādhi) … 精神を統一し、安定させること

慧 (prajñā) … 悟り(苦の滅、涅槃)に導く手段

### 2 戒とは何か？

#### 【初期仏教】

・ 出家者：比丘 250 戒、比丘尼 348 戒 → 「律蔵」に掲載

・ 在家者：五戒(不殺生、不偷盗、不邪淫、不妄語、不飲酒) … 『俱舍論』『清浄道論』など  
八齋戒(五戒、装身具をつけない、寝具の上で寝ない、午後に食事をしない)  
※ 布薩の日に守る… 毎月 8,14,15,23,29,30 日

#### 【大乘仏教】 ※ 律蔵なし

・ 出家者、在家者：十善戒(不殺生、不偷盗、不邪淫、不妄語、不両舌、不悪口、不綺語、不貪欲、不瞋恚、不邪見) … 『般若経』『華嚴経』『涅槃経』など多くの大乘経典

三聚浄戒(攝律儀戒、攝善法戒、攝衆生戒) … 『梵網経』にまとめられている

### 3 律蔵とは何か？

#### 【構成】

戒本 (prātimokṣa) … 婆羅提木叉、教団成員の守るべき「戒」の条項集

[波羅夷] 教団追放

[僧残] 重罪、謹慎、懺悔、20 人以上の成員の許可を得て出罪

[不定] 実状調査が必要なもの、その結果で罪状が決定する

[波逸提(捨墮、単墮)] 軽罪、1~3 人以上の成員の前で懺悔

[提舍尼(悔過)] 軽罪、1 人以上の成員の前で懺悔

[突吉羅(衆学、滅諍)] 微罪 0~1 人以上の成員の前で懺悔

犍度 (skhanda) … 僧団運営、行事の規則集

[出家作法] 教団成員になるための儀礼の規定

[布薩] 毎月 1 回の教団定例会議に関する規定

[安居] 雨期 3 ヶ月間の定住時の規定

[四依] 教団成員が日常遵守すべき 4 つの規定

(托鉢、糞掃衣、樹下の座臥所、陳棄菓)

#### 4 戒律を守る人々—教団組織—

##### 【三宝】

仏 : 開祖、釈迦牟尼仏(如来)…各宗派の宗祖

法 : 大蔵経、パーリ三蔵など多数…各宗派の僧侶の著作

僧 : 教団、狭義には出家者の僧団(サンガ)、広義には出家在家を合わせた集団  
※僧団の規則集が「律蔵」

##### 【初期仏教の時代】 ※出家・在家の差異あり

出家者…[成員] 比丘、比丘尼(20歳以上) → 「律蔵」を遵守

[非成員] 式叉摩那(比丘尼になる前2年間) 沙弥、沙弥尼(20歳以下)

→ 「律蔵」を遵守

在家者…優婆塞、優婆夷 → 布薩日だけ、八戒齋を受持

##### 【大乘仏教の時代】 ※出家・在家の差異ほとんどなし

菩薩…出家者(比丘、比丘尼)、在家者(優婆塞、優婆夷) → 六波羅蜜に持戒(十善戒)の規定あり

#### 5 現代社会と仏教の戒律

- ・ 戒と律の原義を認識する
  - 戒≡倫理規定 : 人格、人間性を高めるため
  - 律≡憲法、法律などの規則集 : 集団生活を円滑に行うため、社会平和

##### 参考文献

平川彰 『インド仏教史』上, 春秋社, 1974.

平川彰 『平川彰著作集第2集 仏教の戒律』全9巻, 春秋社, 1999.

高崎直道 『仏教入門』東京大学出版会, 1983.

佐々木閑 『出家とはなにか』大蔵出版, 1999.

グレゴリー・シヨペン、小谷信千代訳 『大乘仏教興起時代 インドの僧院生活』, 春秋社, 2000.